

# 平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		810312 青少年教育地域指導者研修事業		担当部課	部課コード	810300	04-2998-9242	
事業コード		810312		社会教育課				
開始年度		昭和 52 年度		終了年度	年度			
事業の種別		自治事務		法定受託事務	法定受託 + 附加			
分野別計画・指針		所沢市教育振興基本計画、所沢市生涯学習推進計画		根拠法令				
関連・類似事業				社会教育法				
総合計画の体系		章	教育・文化・スポーツ	節	社会教育	基本方針	家庭・地域の教育力の向上	
事業開始の背景		地域での自主的な青少年教育や子ども会活動の推進を図るため、大人の指導者、育成者や子どものリーダーの育成が必要であり、研修の充実が求められた。						
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 子どもの自主性に基づく地域子ども会の活動の振興を図り、様々な生活体験や社会体験・自然体験の機会を充実し、「生きる力」を育み、地域の教育力向上を図る。								
対象(誰を、何を対象としているのか) 市内小学校5・6年生、中学生及び高校生以上の育成者(大人)								
		対象数	単位	平成 26 年度	310,224	人		
				平成 27 年度	310,858	人		
事業の具体的な内容及び実施方法 青少年教育研究実施 活動報告書「所沢の子ども会」の発行 子ども会活動啓発リーフレット「生き生き子どもたち」の配布 5年生インリーダー研修会実施(共催) 6年生インリーダー研修会実施(後援) ジュニアリーダー養成講座(後援)								
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
予算現額				202	261	267		
決算(見込み含む)				187	187			
(非常勤特別職員)		(臨時的任用職員)		( 人)	( 人)	( 人)		
正規職員人件費				0.09 人	0.15 人	1,299		
事業費合計				972	1,486	267		
財源内訳		一般財源		972	1,486	267		
		国・県支出金						
		その他( )						
実績		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
活動実績		青少年教育研究	参加者数	人	10	10	10	10
		5年生インリーダー研修会	参加者数	人	56	70	90	100
		活動報告集「所沢の子ども会」発行	発行部数	部	700	700	700	900
成果		項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
成果指標		5年生インリーダー研修会の満足度	参加者へのアンケート(項目:研修会に参加して良かったと回答した人の割合)	%	目標値 100	100	98	100
					実績 82	95	<input checked="" type="checkbox"/> 実績拡大図 <input type="checkbox"/> 実績縮小図	
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 82	95	どちらかをチェックしてください	
(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
子ども会活動の周知を図るため、年度当初全児童に子ども会活動啓発リーフレット「生き生き子どもたち」を配布した。				子ども達に役割を与え、自分達で研修会を運営していくようにしたため、出来なかったことに挑戦して達成感を味わうことができ、満足度が高くなった半面、慣れない野外活動の中で、戸惑うこともあったと考えられ、目標達成には至らなかったと思われる。				
評価		<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可) <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 効率化	理由	様々な体験を通じて「生きる力」を育む子ども会活動はさらに重要なものとなっているが、それを支えるリーダーを育成する5・6年生インリーダー研修会については、校区子ども会育成会内の5・6年生が対象となっている。対象を全市的に広げ、より多くの子ども達に参加を促し、子ども会活動の活性化を図りたい。			
		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	上記と同じ			
(1)平成28年度に取り組んでいる状況				(2)今後の方向性				
例年6年生インリーダー研修会の会場となっていた埼玉県青少年総合野外活動センターが閉鎖となり、今年度より、5年生インリーダー研修会と同会場となった。同会場となることで、学びが活かせることを期待する。				野外活動の実践だけでなく、子ども会活動でも活かしていけるような技術(活動の企画運営、ゲームなど)も習得するようにし、活動の充実を図りたい。				
評価日		H28.8.19		評価者職氏名		社会教育課長 安田 幸雄		
環境影響	有益な環境影響			有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料の作成	規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	